

秋の深まりと冬の訪れ



9月中旬頃から始まった紅葉は、例年では10月上旬頃に見ごろを迎えます。この時期、初雪、初霜や初水（初めて水がはること）等が観測され、次第に秋が深まり、冬の訪れを迎える季節となります。

日中は暖かなくても内陸では朝晩は5℃を下回る冷え込みとなる場合があります。一日の気温差が大きく、また、体調を崩してしまいがちです。体調管理や、衣服・寝具を暖かくする等の工夫が必要となります。



山々では一足先に冬が訪れています。稚内地方気象台が観測している利尻山の初冠雪（初めて山頂部が雪をかぶってふもとから白く見えること）は平年ですと10月3日です。ふもとではまだまだ気温の高い日もありますが、もみじ狩りやきのご狩り等に軽装備で山に登って遭難しないよう充分注意が必要です。

また、夏と比べて、低気圧や気圧の谷が数日おきに通過することが多くなり、大陸の冷たい空気の影響を受けやすくなるため、天気急変やまとまった雨になることがあります。

季節の変わり目では特に最新の情報を使って、体調管理やレジャーに役立ててください。

<日々の生活に役立てていただける情報>

- ・天気予報：今日・明日・明後日の天気、気温、風の向きや強さ、波の高さ、降水確率
発表：毎日 午前5時・午前11時・午後5時 修正は随時
- ・週間天気予報：一週間先までの毎日の天気、気温、降水確率
発表：毎日 午前11時・午後5時
- ・警報・注意報：気象により災害の起きるおそれのあるとき（警報は重大な災害のおそれ）
発表：随時
- ・気象情報：警報や注意報に先立つ注意の呼びかけ・警報や注意報の解説と補完・社会的に影響の大きな天候についての解説など
発表：随時

気象状況・天気予報の確認先 稚内地方気象台（電話：0162-23-2678）

※稚内地方気象台ホームページURL

<http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

※問い合わせ先

稚内地方気象台（電話：0162-23-2679）



『秋の火災予防運動』

1. 実施期間 平成26年10月15日(水)～平成26年10月31日(金) 17日間

2. 統一標語 『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』

◎火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、町民皆様に火災予防を心がけましょう。

また、逃げ遅れによる死傷事故を防ぐ為にも、住宅用火災警報器の早期設置をよろしくお願いします。